

- ① 配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いいたします。
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書を注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

帖合・番線

部数

法政大学出版局 2020年8月25日配本 定価4400円(本体4000円+税)

四六判上製・362頁

J. デリダ 著／高橋哲哉、増田一夫、宮崎裕助 訳

《叢書ウニベルシタス752》

有限責任会社〈新装版〉

ISBN978-4-588-14059-4 C1310

1970年代にデリダと言語行為論の理論家ジョン・R・サールとの間で交わされたいわゆる《デリダ＝サール》論争に関連するデリダの主要テキストと、サールによる反論の要約、そして論争に対して寄せられた質問状にデリダが答える後記「討議の倫理に向けて」を収録。90年代以降のデリダが取り上げる「法＝権利」、「倫理」、「政治」、そして「暴力」といった主題をすでに内包する刺激的な議論の記録。

【哲学・思想】

☆関連書:

帖合・番線

部数

法政大学出版局 2020年8月25日配本 定価4180円(本体3800円+税)

四六判上製・334頁

バトリス・ボロン 著／金井 祐 訳

《叢書ウニベルシタス745》

異端者シオラン〈新装版〉

ISBN978-4-588-14058-7 C1310

没後25年を迎えた今、あらためて注目されるシオラン。ファシスト組織とのかかわりなど、謎につつまれたルーマニア時代のシオランの実像を、新資料をもとに浮彫にした評伝。過激なペシミズム、激しい懐疑主義など、その思想の中核は何か。パリに移りフランス語で執筆するようになり、シオランは「転向」したのか。この異端者の思想形成の足跡ヴィヴィッドに描き出す。

【哲学・思想】

☆関連書:シオラン『敗者の祈禱書』、『ルーマニアの変容』(以上、小局刊)。



部数

法政大学出版局 2020年9月上旬重版出来 定価3740円(本体3400円+税)

四六判上製・318頁

デボラ・ヘルマン 著／池田 喬、堀田義太郎 訳

《サピエンティア54》

差別はいつ悪質になるのか

ISBN978-4-588-60354-9 C0330

例えば、反則やハラスメントが「悪質」な行為や言動になることを考えてみよう。そこには、人を貶めること、そして「差別」がある。私たちは差別という言葉を用いて本当のところ何をしているのか。その悪質さの根拠を問う。男女差別、雇用差別、人種差別などに関わる具体的な事例の分析は、読者に身近な問題を考えるヒントになるだろう。哲学的差別論の必読書。

【政治思想・法哲学】

☆関連書:ヨプケ『ヴェール論争』、ヌスパウム『正義のフロンティア』(以上、小局刊)。

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: [] E-mail: []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。

* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。

* 今後、新刊内容のデータ等をeメールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。

法政大学出版局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 Fax. 03-5214-5542 E-mail: sales@h-up.com URL: http://www.h-up.com/